



—昭和大学歯科病院の理念—

患者本位の医療  
先進医療の推進  
良き歯科医師の育成

発行責任者 病院長 榎 宏太郎  
編集責任者 広報委員長 丸岡 靖史  
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1

TEL 03-3787-1151(代表)  
いちいちごいち

ホームページ: <http://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

## 退任のご挨拶

昭和大学歯学部長 宮崎 隆

本年3月31日をもって、昭和大学を定年退職し、歯学部長を退任することになりました。平成15年4月から16年間この職を拝命し、歯科病院担当理事として歴代歯科病院長ならびに事務長と力を合わせて歯科病院の運営に取り組んできました。

昭和大学には8つの附属病院がありますが、歯科病院は歯学部の附属病院になります。従って、本歯科病院は学生教育の場であり、昭和52年6月に開院いらい、本歯学部学生はこの病院で臨床実習を通じて地域の患者さんから学んできました。さらに卒業後の研修の場としても重要であり、平成18年度から歯科医師研修が必修化になりましたので、100名近い研修医が現在では歯科病院を中核として、医学部附属病院や地域開業歯科医院と連携して1年間の研修をしています。

さらに歯科医師のキャリア形成において、各学会が認定する専門医取得が重要になります。本歯科病院は、開院当時は院内標榜10診療科でしたが、現在では18専門診療科に加えて中央部門の4センターを擁し、さらに内科クリニックを施設内に開設する日本でも有数の歯科専門病院になり、質の高い専門歯科医療を地域住民に提供しています。

さて、急速な少子高齢化が進む中で、歯科医療の役割が変わってきました。本歯科病院は従来の歯科治療(むし歯・歯周病の治療や義歯治療)においても高度化・先進化を進めるとともに、特別な配慮の必要な患者さんの歯科治療に力をいれてきました。小児歯科、高齢者歯科、障が

い者歯科、口腔リハビリテーション科に代表されるように、生涯を通じて口の機能を育成し、回復・維持していくことを実践してきました。さらに医系総合大学の環境のなかで患者中心の医療を進めるために医学部附属病院との連携に力をいれてきました。昭和大学には学部から独立した臨床系センターが設置されていますが、その中でも主要な口腔ケアセンター、口唇口蓋裂センター、および頭頸部腫瘍センターでは歯科病院のスタッフが他の病院のスタッフと連携して、患者さんの健康回復に貢献してきました。



歯科病院のハードについては、私の任期中に、順次院内改修をして診療科を整備するとともに、患者さんの利便を図るために、電子カルテシステムを導入して、受付や会計の待ち時間を少なくしました。また、駐車場スペースも拡大しました。

地域歯科医師会との連携に関しても、東京都歯科医師会と学部教育を含めた協定を締結したほか、東京城南地区の各歯科医師会ならびに川崎市歯科医師会と医療連携に関する協定を締結し、スムーズな紹介患者の受入を進めています。

本歯科病院が存続できるのは、地域の患者さんと地域医療を担当している歯科医院のお蔭です。今後とも、本歯科病院が教育病院ならびに専門病院として、その役割を十分に果たすことができるように皆さまのご支援を宜しくお願い申し上げます。



昭和大学を卒業後、昭和大学歯学部小児歯科学教室に入局し早35年経ちました。人生の半分以上を昭和大学とともに歩んでまいりました。本年3月で定年を迎え、平成の終わりとともに昭和大学

を去ることとなりました。

小児歯科では、乳歯にむし歯があっても、適正に治療して定期的に歯科管理していくことで、健康な永久歯に導くことができます。歯磨き習慣付けや間食を含めた食生活をコントロールできるように小児期から口腔ケアに関して自己管理でき自立できるようにしていくのが小児歯科医の大きな役目と思っています。

「お口の病気は万病のもと」といわれるようにむし

歯や歯周病などに罹患しない健康なお口を保つことで、脳梗塞や心筋梗塞などの全身疾患の予防をし、超高齢社会でも質の高い生活を得られるよう90歳でも28本すべての歯を保ち美味しく健康な生活を送れるようにと思っております。失って初めて気が付き「若気のいたり」とならないように願うばかりです。

最後に、本当に長い間小児歯科の医局員をはじめ、病院のスタッフの皆さまには大変お世話になりました。今後、歯科病院の益々のご発展をお祈りいたします。



定年退職挨拶

歯周病科 准教授 須田 玲子



「先生とは昭和の時からだから、平成の30年間お世話になりました。おかげで歯を残せました。」とおっしゃった患者さん。当時私は卒業したて、「こんな若くて大丈夫かしら？」と心配だったに違

いない。それでも信頼し通院していただき、こちらこそありがとうございます。今も「これ以上歯をなくさないように」と定期健診にいらっしゃいます。これからもお元気で。私以上に信頼できる後輩達が引き継ぎますので、ご安心ください。

患者さん、先輩同輩後輩、コデンタルスタッフ、多くの方から教えていただき、また支えられ、退職の日を迎えることができました。深く感謝いたします。

定年退職挨拶

歯科麻酔科 准教授 五島 衣子



健康寿命を保つため、美味しく食べられることは大切です。歯科治療は口を開けて、治療用の器具を入れさせてもらわないとできません。口を開けてられない方、嘔吐反射がある方、病気をお持ちの方、全ての

皆さんが安全に、安心して歯科治療を受けられるための方法を、患者さん、診療科担当医と共に考え、笑気を吸入する方法、点滴からお薬を使う方法(精神鎮静法)、全身麻酔法などをおこなってきました。これからを担う先生方の応援とともに、患者さんが怖くない歯科医療となるよう、より良い歯科医療・技術の発展を祈願いたします。ありがとうございました。

### 定年退職挨拶

歯科放射線科 講師 木村 幸紀

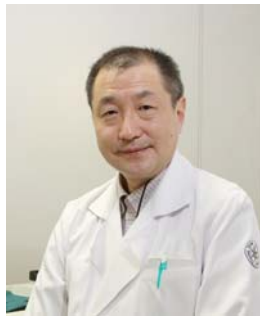


1985年3月に東京医科歯科大学を卒業し、当院口腔外科で勤務し始めてから34年も経ってしまいました。

がん研病院頭頸科での2年間の研修以外は主に画像診断に従事し、多数の医科放射線の方々やがん専門病院と連携し、患者さんのためのより良い画像診断を目指してきた積りでした。しかし実際には患者さんから多くの事を学ばせていただきました。また、多くの方々のご協力もありました。感謝しかございません。このたび退任となりますが医の道を行く私の旅はまだ道半ばです。これからもよろしく願い申し上げます。

### 定年退職挨拶

美容歯科 助教 木下 潤一郎



このたびは定年退職のご挨拶の機会をお与えいただき有難うございます。本学を卒業後直ちに歯内療法科に入局し、その後連携歯科、美容歯科に異動して、ここまで続けて参ることができましたのは、ひとえに

宮崎歯学部長先生はじめ諸先輩がた医局の同僚の方々の温かいご理解のお蔭と心より感謝申し上げます。

また治療させていただいた患者さんを思い出す時、私の治療痕跡が願わくばご生涯の間無事維持され続けることを願いながら治療してまいったつもりです。当院には優秀な第一線の後輩が数多くおられますので安心して、治療を任せて退職いたします。ありがとうございました。

### 定年退職挨拶

薬局 薬剤師 川手 礼子



36年間大学病院に勤め、最後の1年半歯科病院で勤務しました。医科では得られない貴重な体験をすることができました。病院全体が職種の垣根を超えた仕事環境でとてもやりやすい職場でした。ありがとうございました。

### 定年退職挨拶

看護部 看護師 大河原 ますみ



2階病棟に配属後、歯科領域に関して知識の薄い、私を優しくご指導くださった、諸先生・師長・スタッフの皆さまに感謝しております。2年間と言う短い時間でしたが、無事定年を迎えることができました。ありがとうございました。

### 定年退職挨拶

歯科技工室 歯科技工士 島 昭子



平成から新元号へ遷移するという時代の流れのように歯科技工の業務内容もアナログからデジタルへと変化し3Dプリンターの様な光を使う業務も増えてきています。その変遷の中様々な仕事に携われた事に感謝いたします。

### 定年退職挨拶

歯科技工室 歯科技工士 松橋 谷千代



このたび、平成31年末で退職することになりました。在職中はたくさんの方々にお世話になり、ありがとうございました。

昭和大学歯科病院で学んだこと、経験のすべてを、今後も活かしていきたいと思ひます。

## 定年退職挨拶

歯周病科 研究補助員 中澤 緑

大学を卒業して社会人としての一步を歩き出したのが、ここ歯科病院でした。研究補助員の仕事は多岐に渡っていて、毎日ただ目の前の仕事をこなす日々でしたが、周囲の皆さまのお陰でこの日を迎えることができました。

感謝と共に皆さまの一層のご活躍、ご繁栄をお祈りして去っていきます。長い間ありがとうございました。

## 定年を迎えて

歯科麻酔科 研究補助員 東辻 早苗



この3月末で、いよいよ定年を迎えます。最近の事です、ある通勤の朝に歯科病院の建物を仰ぎ見て、この見慣れた景色もあと少しかなと、しみじみと寂しく思いました。

皆さまには大変お世話になり、ありがとうございました。歯科病院のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

## 患者満足アンケート結果報告(速報)

2019年2月2日(土)から2月8日(金)に、患者満足度アンケート調査を行いました。お忙しい中、アンケートにご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

現在、今後のサービス向上に活かすべく内容を集計・精査しているところですが、集計枚数の速報が出ましたのでお知らせいたします。

### 平成30年度 患者満足度アンケート

日程	外来数	回収数	回収率
2019/2/2(土)	667	327	49.0%
2019/2/4(月)	880	444	50.5%
2019/2/5(火)	744	350	47.0%
2019/2/6(水)	834	355	42.6%
2019/2/7(木)	804	363	45.1%
2019/2/8(金)	883	384	43.5%
合計	4,812	2,223	46.2%

## 2019年ゴールデンウィーク期間中の診療体制について

新天皇の即位の日となる2019年5月1日が「1年限りの祝日」となり、2019年のゴールデンウィークは「国民の祝日に関する法律」により10連休となります。

歯科診療への影響等を検討した結果、当院では下記の日程で診療いたします。

詳細につきましては、後日ホームページや掲示等でお知らせさせていただきます。

事務課

4月27日(土)	4月28日(日)	4月29日(月・祝)	4月30日(火)	5月1日(水・祝)
通常診療	休診日	休診日 (昭和の日)	初診・急患対応	初診・急患対応 (天皇の即位の日)
5月2日(木)	5月3日(金・祝)	5月4日(土・祝)	5月5日(日・祝)	5月6日(月・祝)
初診・急患対応	休診日 (憲法記念日)	休診日 (みどりの日)	休診日 (こどもの日)	初診・急患対応 (振替休日)

## 編集後記

寒暖の差が激しい日々が続きますが、超大型連休も目前です。せつかくの連休なので、レジャーにも疲れた身体のケアにも有効活用できたらいいですね。私はといいますと実家が長崎県五島市(福江島)にありまして、親不孝者の私は3年ぶりに孫の顔を見せに帰省する予定です。

(T.F)

